

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	職員健康診断・人間ドック・保健指導事業			整理番号	1301-038
第2次 総合計画体系	政策目標	該当なし		担当部署	総務課
	分野別施策			所属長	臼木 達也
	主な施策			電話番号	82-6303
根拠法令等	労働安全衛生法 東みよし町安全衛生管理要綱運営細則				
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	平成18年度	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input checked="" type="checkbox"/> 11年～20年 <input type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	週20時間以上勤務する職員(産休等休職者除く)	対象者	253人
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	各種健診・保健指導等を実施し、職員の健康の保持増進を図る。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で 事務事業を行ったか</small>	<p>【人間ドック】①前年度末及び当年度初めに案内をし集約し市町村職員共済に申込みを行う。②共済から毎月ドックの決定通知者が送られてくる。③決定通知書と職務専念義務免除願を各自に渡す。④各自で受診⑤共済から毎月受診結果が届き、健診結果データを入力しカルテに追加する。⑥健康診断費用助成金の支払い事務を行う。⑦個人毎に保健指導を行う。⑧未受診者への受診勧奨をする。</p> <p>【職員健康診断】(ア)集団健診:①人間ドック未申込者に年度初めに受診希望について案内する。②令和4年度は4月26日(三好庁舎)と5月17日(三加茂庁舎)に実施計画。③健診センターと契約をし、希望者データを送付。センターより受診票が届いたら、各自に送付する。④集団検診の実施⑤健診結果データを出しカルテに追加する。⑥個人毎に保健指導を実施:個人負担金無料。(イ)個人健診:個人で人間ドックを受診した人に、健診結果と領収書を持参してもらい健康診断費用助成金の支払い事務を行う。健診結果をカルテに追加する。(ウ)学校での集団健診受診者名簿を学校教育課より情報提供してもらう。</p>		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	<p>【健康診断受診者数】248人(未受診者数5人) 受診率 98% うち、人間ドック:日帰り122人 1泊2日4人 脳13人 集団健診79人 学校関係健診者30人</p> <p>【保健指導】 市町村共済の特定保健指導 ①6月22日・21日(6人) ②9月27日・28日(4人) ③12月20日(2人)</p>		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度		令和4年度(評価対象年度)		令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	2,467,281	うち繰越分↓ 0	2,516,844	うち繰越分↓ 0	3,467,000	うち繰越分↓ 0
財源内訳	国庫支出金(a)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓
	県支出金(b)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓
	地方債(c)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓
	その他(d)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓
	うち受益者負担	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓
	一般財源(e)	2,467,281	うち繰越分↓	2,516,844	うち繰越分↓	3,467,000
特定財源の名称・金額						
令和4年度 経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費 【集団健診】4月26日・5月17日実施 1,104,444円 【市町村共済組合員人間ドック共同事業負担金】675,000円 【健康診断費用助成金】737,400円					
備考						